

第 76 回 和歌山市医師会医学学会総会 ご 案 内

日 時 ▶ 令和 7 年 11 月 15 日（土）午後 4 時

場 所 ▶ 和歌山ビッグ愛 4 階 和歌山市医師会大会議室

4 : 00 会長挨拶

和歌山市医師会会長 野村 康晴

4 : 10 特別講演

座長：和歌山市医師会理事 嶽 良博

演 題 『進化する AI とこれからの社会』

講 師 和歌山大学システム工学部 教授 坂間 千秋 先生

近年の AI の進化は目覚ましく、ビジネス、教育、科学、芸術、医療といった多岐にわたる領域で、私たちの生活や働き方を変えつつあります。また、人間と同等レベルの知能を持つ汎用人工知能（AGI）が今後数年以内に出現すると予測されており、特定のタスクにとどまらない多様な知的活動をこなす AGI は社会のあらゆる側面に大きな影響を及ぼすと考えられています。一方、急速な進化の裏には、AI による意思決定プロセスの透明性の確保、学習データに起因するバイアスの排除、AI が関与した際の責任の所在といった、社会的・倫理的な問題が山積しています。これらの課題にどのように向き合い、AI 技術を公正かつ安全に社会実装していくかが、現代社会における喫緊の課題となっています。

本講演では、AI が発展してきた経緯を簡単に振り返った後、近年、注目を集めている生成 AI の仕組みについて解説し、最近の動向と活用事例を紹介します。また、AI の進化がもたらす働き方の変革、ディープフェイクの大衆化、創作活動への影響などについても議論します。講演を通じて AI の現状と今後の展望について認識を共有し、AI 進化の波が人間社会にもたらす影響について考えたいと思います。

講師経歴：

東芝総合研究所、通産省第五世代コンピュータプロジェクト（ICOT）などを経て、2005 年より和歌山大学システム工学部教授（現職）。

京都大学博士（工学）、国立情報学研究所（NII）客員教授（2019-2023）。人工知能分野の研究に 30 年以上携わっており、国際会議や学術誌における研究論文 100 件以上、国際学会における役職や招待講演も行っている。著書に『深掘り！中学数学：教科書に書かれていない数学の話』（岩波書店 2021 年）、『計算論理と人間の思考 推論 AI への論理的アプローチ』（監訳、九夏社 2025 年）など。

ホームページ <http://web.wakayama-u.ac.jp/~sakama/j-index.html>

5 : 30 閉会挨拶

和歌山市医師会副会長 角谷 正文